

# 体育 評価規準【2年】

単元名	体つくり運動の運動遊び 体ほぐしの運動遊び	
単元の目標	<p>体ほぐしの運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることをできるようにする。</p> <p>遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気付けたりすることをできるようにする。</p>	
単元の観点別評価規準	知識・運動	体ほぐしの運動遊びの行い方がわかる。 手軽な運動遊びを行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。
	思考・判断・表現	友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 体を動かすと気持ちがよいことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えている。
	主体的に学習に取り組む態度	体ほぐしの運動遊びに進んで取り組んでいる。 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

単元名	体つくり運動 多様な動きをつくる運動遊び	
単元の目標	<p>多様な動きをつくる運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをすることをできるようにする。</p> <p>遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気付けたりすることをできるようにする。</p>	

単元の観点別評価規準	知識・運動	<p>1 多様な動きをつくる運動遊びの行い方がわかる。</p> <p>(ア) 体のバランスをとる運動遊び 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。</p> <p>(イ) 体を移動する運動遊び 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。</p> <p>(ウ) 用具を操作する運動遊び 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。</p> <p>(エ) 力試しの運動遊び 人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出しきったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒に使うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。</p> <p>2 いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。</p> <p>3 友達の動きを見て見付けたよい動きや、行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。</p> <p>4 用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動作を交えながら友達に伝えている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>4 危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている</p>

単元名	器械・器具を使っての運動遊び 固定施設を使った運動遊び
単元の目標	<p>固定施設を使った運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや飛び下りをすることをできるようにする。</p> <p>器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることをできるようとする。</p>

単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 固定施設を使った運動遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 ジャングルジムを使った運動遊びでは、登り下り、渡り歩き、逆さの姿勢などをすることができます。</p> <p>3 雲梯を使った運動遊びでは、懸垂移行や渡り歩きなどをすることができます。</p> <p>4 登り棒を使った運動遊びでは、登り下りや逆さの姿勢などをすることができます。</p> <p>5 平均台を使った運動遊びでは、渡り歩きや跳び下りなどをすることができます。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 それぞれの固定施設を使って、楽しくできる場や自分の力に合った遊び方を考え、選んでいる。</p> <p>2 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 固定施設遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>4 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>

単元名	器械・器具を使っての運動遊び マットを使った遊び	
単元の目標	<p>マットを使った運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることをできるようにする。</p> <p>器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることをできるようとする。</p>	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 マットを使った運動遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 ゆりかご、前転がり、後ろ転がり、丸太転がりでは、マットに背中や腹をつけて揺れたり、いろいろな方向に転がったりすることができる。</p> <p>3 背支持倒立（首倒立）、うさぎ跳び、かえるの足打ち、かえるの逆立ち、壁登り逆立ち、支持での川跳び、ブリッジでは、手や背中で体を支えていろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したり、体を反らしてブリッジをしたり、友達がつくったブリッジをくぐったりすることができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 複数のコースでいろいろな方向に転がることができるような場を選んだり、動物に変身して行う運動遊びの中から動物の動きを選んだりしている。</p> <p>2 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 マット遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>4 転がったりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>

単元名	器械・器具を使っての運動遊び 鉄棒を使った運動遊び	
単元の目標	<p>鉄棒を使った運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、支持しての揺れや上がり下り、ぶら下がりや易しい回転ができるようにする。器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようにする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることをできるようにする。</p>	
単元の観点別評価規準	知識・技能	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鉄棒を使った運動遊びの行い方がわかる。</li> <li>2 ふとん干し、こうもり、さるなどでは、腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりすることができる。</li> <li>3 つばめでは、体を伸ばし手で支えバランスをとって止まることができる。</li> <li>4 跳び上がりや跳び下りでは、跳び上がって支持して下りたり、支持の姿勢で体を揺らして後ろに跳び下りたりすることができる。</li> <li>5 前回り下り、足抜き回りでは、支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りたり、両手でぶら下がって前後に足抜き回りをしたりすることができる。</li> </ol>
	思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 手や足、腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり、支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競争をしたりするなど、自分の力に合った楽しくできる遊び方を考え、選んでいる。</li> <li>2 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</li> </ol>
	主体的に学習に取り組む態度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鉄棒遊びに進んで取り組んでいる。</li> <li>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</li> <li>3 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>4 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</li> </ol>

単元名	器械・器具を使っての運動遊び 跳び箱を使った運動遊び	
単元の目標	<p>跳び箱を使った運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りができるようにする。</p> <p>器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようにする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることをできるようにする。</p>	

単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 跳び箱を使った運動遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 踏み越し跳びでは、片足で踏み切って跳び箱に跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。</p> <p>3 支持でまたぎ乗り・またぎ下りでは、数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいた姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。</p> <p>4 支持で跳び乗り・跳び下りでは、数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。</p> <p>5 馬跳び、タイヤ跳びでは、両手で支持してまたぎ越すことができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 跳び乗った後、手を叩いたり、回ったりなど自分の力に合った着地の仕方を考え、選んでいる。</p> <p>2 友達のよい跳び方を擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 跳び箱を使った遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>4 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。</p>

単元名	走運動遊び かけっこ・リレーあそび	
単元の目標	<p>かけっこ・リレー遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることをできるようになる。</p> <p>簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。</p>	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 かけっこ・リレー遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 色々なコースを調子よく走ることができる。</p> <p>3 いろいろな間隔に並べられた高さの違う障害物を調子よく走り越えることができる。</p> <p>4 リレーにおけるバトンの受け渡しを行うことができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 リレーのコースを工夫して作っている。</p> <p>2 感想や走り方のポイント、友達のよい走り方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。</p>

	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 勝敗を受け入れている。</p> <p>4 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>5 走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
--	---------------	---

単元名	跳の運動遊び 跳び遊び	
単元の目標	<p>跳び遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることをできるようにする。</p> <p>簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすること。</p>	
単元の観点別評価規準	知識・技能	<p>1 跳び遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 片足や両足で連続して前方や上方に跳ぶことができる。</p> <p>3 助走を付けて片足でしっかりと地面を蹴って前方や上方に跳ぶことができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。</p> <p>2 自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。</p> <p>3 跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 跳び遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 勝敗を受け入れている。</p> <p>4 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>5 跳ぶ場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの跳ぶ場所の安全に気を付けている。</p>

単元名	水遊び 水あそび	
単元の目標	<p>水遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、水につかって歩いたり走ったりすることや、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりする動きを身に付けることをできるようにする。</p> <p>水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようにする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりすることをできるようにする。</p>	

単元の観点別評価規準	知識・技能	<p><b>【水の中を移動する運動遊び】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 水の中を移動する運動遊びの行い方がわかる。</li> <li>2 水につかってのリレー遊び、鬼遊びなどで、水の抵抗や浮力に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすることができる。</li> <li>3 手で水をかいたり、足でプールの底を力強く蹴ったりジャンプをしたりしながら速く走ることができる。</li> </ol> <p><b>【もぐる・浮く運動遊び】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 もぐる・浮く運動遊びの行い方がわかる。</li> <li>2 水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすることができる。</li> <li>3 水中で息を止めたり吐いたりしながら、じゃんけんや輪くぐりなどのもぐる遊びをすることができる。</li> <li>4 浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐることができます。</li> <li>5 壁や補助具につかまつたり、友達に支えてもらったりしていろいろな姿勢で浮くことができる。</li> <li>6 補助具や友達につかり、体を伸ばした姿勢にして浮いて進むことができる。</li> <li>7 息を吸って止め、全身の力を抜いていろいろな姿勢で浮くことができる。</li> <li>8 息を止めてもぐり、口や鼻から少しずつ息を吐きながら水面まで飛び上がって息をまとめて吐いた後、空中ですぐに吸ってまたもぐることができる。</li> <li>9 膝を曲げたり伸ばしたりして、飛び上がる動きを繰り返すことができる。</li> </ol>
		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 楽しくできる水遊びの場や遊び方を工夫し、選んでいる。</li> <li>2 楽しくできるバブリングやボビングの遊び方を工夫し、選んでいる。</li> <li>3 友達の水中でのよい移動の仕方やもぐり方・浮き方を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</li> <li>4 スムーズに歩いたり走ったりするために、方向や速さを変えるときの手や足の使い方を見付け、友達に伝えている。</li> </ol>
		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水遊びに進んで取り組んでいる。</li> <li>2 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。</li> <li>3 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</li> <li>4 水遊びの心得を守っている。</li> </ol>

単元名	ゲーム ボール投げゲーム	
単元の目標	<p>ボール投げゲームの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに簡単なボール操作と攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることをできるようにする。</p> <p>簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることをできるようになる。</p>	

単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 ボール投げゲームの行い方がわかる。</p> <p>2 ねらったところにボールを投げたり、パスを出したり、得点したりすることができます。</p> <p>3 ボールを捕つたり止めたりすることができる。</p> <p>4 ボールが飛んでくるコースに入ることができる。</p> <p>5 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 楽しくボール投げゲームをするための規則を選んでいる。</p> <p>2 得点につなげるためのパスの仕方やボールの投げ方、攻め方を話し合って考えている。</p> <p>3 友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。</p> <p>4 ボールを捕つたり止めたりすることや、パスの仕方、コースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 ボール投げゲームに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 勝敗を受け入れている。</p> <p>4 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>5 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>

単元名	ゲーム ボール蹴りゲーム	
単元の目標	<p>ボール蹴りゲームの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに簡単なボール操作と攻めや守りの動きによって、易しいゲームをすることをできるようとする。</p> <p>簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることをできるようとする。</p>	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 ボール蹴りゲームの行い方がわかる。</p> <p>2 ねらったところにボールを蹴って得点につなげることができる。</p> <p>3 ボールを止めることができる。</p> <p>4 ボールが転がってくるコースに入ることができる。</p> <p>5 ボールを操作できる位置に動くことができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 楽しくボール蹴りゲームをするための規則を選んでいる。</p> <p>2 得点につなげるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合って考えている。</p> <p>3 友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。</p> <p>4 ボールを捕つたり止めたりすることや、パスの仕方、コースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。</p>

	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 ボール蹴りゲームに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 勝敗を受け入れている。</p> <p>4 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>5 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>
--	---------------	---

単元名	おにあそび	
単元の目標	<p>鬼遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに一定の区域で、逃げる、追いかける、陣地を取り合うなどをできるようにする。</p> <p>簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることをできるようにする。</p>	
単元の観点別評価規準	知識・技能	<p>1 鬼遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 相手（鬼）にタグを取られないように、空いている場所を見付けて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。</p> <p>3 相手（鬼）のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。</p> <p>4 少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。</p> <p>5 逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 楽しく鬼遊びをするための規則を選んでいる。</p> <p>2 少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 鬼遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 勝敗を受け入れている。</p> <p>4 使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>5 危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。</p>

単元名	表現リズム遊び 表現遊び	
単元の目標	<p>表現遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、身近な題材の特徴を捉え、全身で踊ることをできるようとする。</p> <p>身近な題材の特徴を捉えて、踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることをできるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすること。</p>	

単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 表現遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 身近な題材を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。</p> <p>3 動きの中に「大変だ！○○だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話をして続けて踊ることができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 身近な題材の特徴的な様子を捉え、表現したい様子を選んでいる。</p> <p>2 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 表現遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>4 友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。</p>

単元名	表現リズム遊び リズムあそび	
単元の目標	<p>リズム遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って踊ることをできるようにする。</p> <p>身近な題材の特徴を捉えて、踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようとする。</p> <p>運動遊びに進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすること。</p>	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	<p>1 リズム遊びの行い方がわかる。</p> <p>2 へそ（体幹部）でリズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。</p>
	思考・判断・表現	<p>1 手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。</p> <p>2 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。</p>
	主体的に学習に取り組む態度	<p>1 リズム遊びに進んで取り組んでいる。</p> <p>2 リズム遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。</p> <p>3 場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。</p> <p>4 友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。</p>